

南小国町社会福祉協議会では、共生・共育という観点に立ち、地域の様々な特技・経験をお持ちの方を『コミュニティパートナー』として、学校と地域を繋ぎ、「共に生き、共に学ぶ」福祉共育を進めており、町内の小学校では、授業などを行う際に地域の方をお招きし、ゲスト教師となって授業を行い、実際に体験したことなどを伝えることで、児童達も熱心に話を聞かれ理解を深めていただいています。

市原小学校では国語の授業で、戦時中の話を『佐藤英男さん』、視覚障がい者の福祉学習として、点字の学習を『河津サワ子さん』、社会の授業の、安心安全な町づくり学習で、きよらパトロール隊の『松本学さん・北里紘一さん』より授業を行っていただきました。

これからも、ゲスト教師としてご協力いただける方を募集しております。

## 地域との共生共育を目指して！！



佐藤英男さん『国語～ひとつの花～』



河津サワ子さん『点字の学習・体験』



きよらパトロール隊員～安心安全な町づくりについて～

## 夏休み子どもデイサービス

25名の児童たちが、夏休み子どもデイサービスを利用し、川遊びやけん玉道場など、地域のコミュニティパートナーの方々のおかげで様々な体験活動を行うことができました。

夏休みは、子育てボランティア・民生委員児童委員（21名）高校生（17名）中学生（27名）など多くの方々にご協力をいただきました。

また、小学生の保護者の方々にも見守り活動へ参加していただき、子どもデイサービスへの理解を図りました。

ボランティア・保護者・地域の皆様ありがとうございました。



サント教室～けん玉道場～



小国警察署～防犯指導～

## 民生委員児童委員の赤ちゃんおめでとう訪問



南小国町民生委員児童委員協議会では、平成23年より『赤ちゃんおめでとう訪問』を行っております。

### ☆目的☆

赤ちゃんが誕生したご家庭へ訪問し、子育て支援に関する情報をお伝えし、育児の孤立化を防ぎ、赤ちゃんがすこやかに成長できるように、子どもを見守る地域づくりを目指して実施しております。

### ☆対象者☆

3ヶ月検診及び6ヶ月健診の際に、『赤ちゃんおめでとう訪問』のチラシを町保健師より配布・ご案内し、訪問への同意書（了解）を得た家庭（生後概ね3ヶ月～6ヶ月前後の乳児のいる家庭）

### ☆内容☆

- ①出産祝いの絵本等を贈ります
- ②子育てに関する情報提供
- ③育児の相談



## ボランティア連絡協議会総会

7月4日（木）『ボランティア連絡協議会（なすなの会）』の総会が開催されました。

平成21年より会長を務められた『斉藤加代子さん』が、この総会をもって『日野泰利さん』へと会長をバトンタッチしました。長年に渡り、南小国町のボランティア・福祉の向上にご尽力いただきありがとうございました。

今後は、新会長に就任されました『日野泰利さん』と共に、南小国町において活動しているボランティア相互間の連携を図ると共に、自主的な交流・協力活動ならびに南小国町のボランティアの輪を広げ南小国町の福祉の向上に寄与する事を目的に事業を推進していきます。

総会後は、小国郷内の社会福祉施設についての学習会を開催しました。

受講者からは、『初めて知った施設などがあつた。』『施設の名前は聞いたことがあつたが、どんな施設なのか知らなかつた』などの感想が聞かれ、小国郷内の社会福祉施設について理解を深めることができました。



ボランティア連絡協議会前会長（斉藤加代子さん）



新しく就任されたボランティア連絡協議会会長（日野泰利さん）

# 地域の福祉 みんなに参加

町民のみなさまへ

秋の訪れとともに、今年も赤い羽根共同募金運動の時期がやってきました。

昨年は、皆さま方の深いご理解とご協力により、**1, 136, 445円**もの募金が寄せられましたことに厚くお礼申し上げます。寄せられました募金は、社会福祉協議会をはじめ、福祉施設、ボランティア団体等に配分され、高齢者や障がい者、子どもたちを取り巻く様々な福祉活動の推進に大きな役割を果たしています。また、国内で発生する風水害や地震による災害救援活動にも活用させていただいております。

平成28年4月に発生した熊本地震の際にも、被災者支援をおこなう災害ボランティアセンター運営支援などに共同募金が大変大きな役割を果たしており、熊本県共同募金会の災害準備積立金、全国の共同募金会の災害準備金から約3億円が熊本地震の災害支援金として活用され被災地の復興支援に貢献しています。これもひとえに皆様のご協力のおかげと深く感謝いたします。

今年も、10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域社会づくりの実現のため、この運動に多くの方々のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 戸別募金のお願い



## 赤い羽根共同募金 運動期間 10月1日～12月31日

一人ひとりの優しい気持ちで、きよらの郷を支えています。

今年も10月から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されます。昨年度に町民の皆様から寄せられた共同募金は下記の事業に活用させていただいております。

皆様から寄せられた温かい善意を地域の支え合い、安全安心につながるような事業に配分させていただき、募金がどのように使われているか町民の皆様にはわかりやすく説明し共同募金の透明化を図ってまいります。

令和元年度も昨年同様の実績を目指し募金活動をすすめて参りますので町民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

### ～令和元年度 南小国町 共同募金の使いみち～

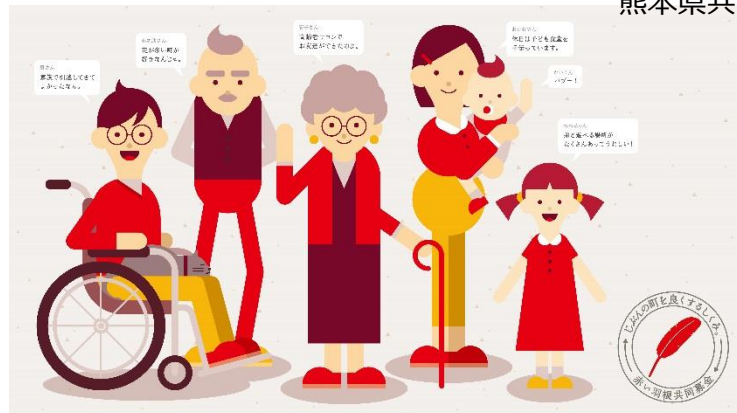
※平成30年度にお預かりした共同募金等を活用して実施しております。

項目	単位(千円)	事業詳細
高齢者のため	225	高齢者ミニデイサービス事業 福祉施設へ助成
広報活動のため	108	社協だより“りんどう”発行、町内の福祉活動の情報発信
子育て支援のため	290	子育て支援 子育て広場き★ら★ら 子育てサポート事業(一時保育) 子どもデイサービス
福祉育成・援助活動費	600	支え合い助け合い活動の支援 心配ごと相談、地域福祉活動の促進のため
福祉教育のため	230	小中学校福祉教育推進校事業 福祉教育の推進
合計	1,453	

『きよらのふくし』  
“みんなに参加”！！  
みんなで支える町づくり！！  
今年も  
『赤い羽根共同募金』  
ご協力お願い申し上げます。



熊本県共同募金会 南小国町分会長 高橋周二



あなたの町の募金は、あなたの町のために使われています。  
赤い羽根共同募金

小さなことは見えにくい  
いま困っている人がいて、  
支えが必要なき、  
その大小は関係ありません  
だって、困っていることには変わり  
ないのだから  
赤い羽根はこれからも、小さなこと  
に心を配って活動していきます。



子育て広場き★ら★ら 人形劇



中高生ボランティア 福祉教育



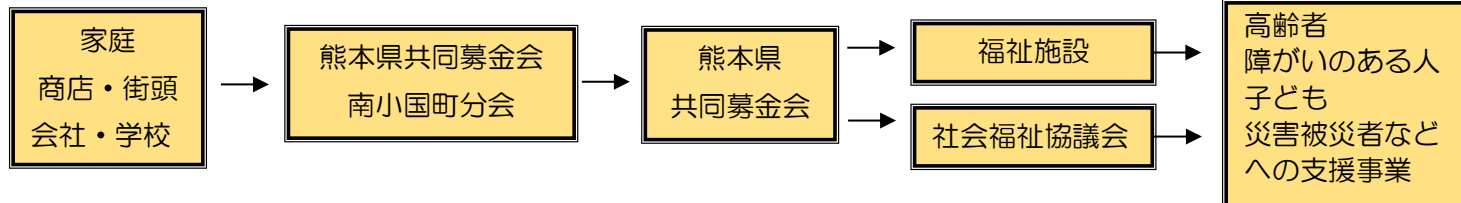
高齢者ミニデイサービス 上中原地区



ふれあいサロン活動 新町ピンコロリ会

行政組長様を通じてお願いにあがりますので、ご協力をお願い申し上げます。  
尚、自治会等に入られていないご家庭へは直接お願いの文書をお送りいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。

### 共同募金の流れ



共同募金運動・募金に関するご質問は  
熊本県共同募金会 南小国町分会(社会福祉協議会内) 42-1501まで